

はじめに

本書は、科学技術・イノベーション政策立案の基礎として把握すべき、主要国・地域の科学技術・イノベーションに関わる政策動向などをまとめた報告書である。

対象とする国・地域は、日本（第1章）、米国（第2章）、欧州連合（EU）（第3章）、英国（第4章）、ドイツ（第5章）、フランス（第6章）、中国（第7章）である。それぞれの国・地域について、①科学技術・イノベーションに関わる主な組織とシステム、②科学技術・イノベーションに関わる主な政策、③科学技術・イノベーション推進基盤と個別分野の政策動向（環境・エネルギー、ライフサイエンス・臨床医学、システム・情報科学技術、ナノテクノロジー・材料の4分野）——の三つの観点から動向を整理し、最新の情報も交えて解説している。

さらにこれらの国・地域の科学技術・イノベーションに関する指標（第8章）をまとめて定量的な比較・検討をできるよう配慮したほか、国際連携の枠組みや国際機関の動向（第9章）も概説し、それぞれの国・地域の政策立案に影響をもたらしている世界的な潮流を理解できるように努めた。

この報告書の内容は、特記がない限り2025年1月10日時点の情報にもとづいている。

2025年3月
国立研究開発法人科学技術振興機構
研究開発戦略センター